
「維持透析患者の食生活に対する愁訴と栄養指標 NRI-JH および GNRI の関係性」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報等を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、臨床研究適正推進センターの承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2023年6月1日から2024年3月31日の期間に埼玉医科大学国際医療センターに入院し、透析室で透析治療時に「透析治療に関する自覚症状調査シート（愛 Pod 調査）」を実施した患者さんを対象としております。その内、単回透析であった場合、入院時血液検査中または入院時透析紹介状にアルブミン値、総コレステロール値、クレアチニン値が含まれていない場合は研究の対象外とさせていただきます。

2. 研究の目的

入院時に聴取させていただいた「透析治療に関する自覚症状調査シート（愛 Pod 調査）」の食生活に関する愁訴の有無が、透析患者の栄養状態に対する評価方法（NRI-JH、GNRI）と関連しているか、入院時 BMI と入院時 DW、血液検査値の一部を使用し検討させていただきます。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後より1ヶ月後程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

入院時血液検査または入院時透析紹介状からアルブミン値、総コレステロール値、クレアチニン値、入院時身体計測値から BMI 値、初回透析時の DW 値、透析室で施行した「透析治療に関する自覚症状調査シート（愛 Pod 調査）」から食事に関する項目を研究に用います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である中根 範子が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

透析室で聴取した「透析治療に関する自覚症状調査シート（愛 Pod 調査）」の食事に関するデータと、電子カルテより研究対象に該当する患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学国際医療センター 透析室 中根 範子（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

- ・ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができますので、以下の連絡先までご連絡ください。
- ・埼玉医科大学国際医療センターが保有している患者さんご自身を識別できる情報をご覧になりたい場合は、所定の方法により開示することが可能です。カルテ開示手数料として病院所定の料金をいただきますが、ご希望の場合は、以下の連絡先までご連絡ください。
- ・研究計画や研究実施に関する手続きの相談、研究により得られた結果等に関する相談がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

埼玉医科大学国際医療センター 透析室 中根 範子

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

透析室直通電話：042-984-0564（日曜日を除く 8：00～17：00）

○研究課題名：維持透析患者の食生活に対する愁訴と栄養指標 NRI-JH および GNRI の関係性

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター 透析室 中根 範子